

5～6月 非正規労働者支援の取り組み

4月1日からスタートした非正規労働センターの設置にと
もない、5月27～29日の間で、前橋・高崎・太田駅頭におい
て、当該地区地協役員・議員懇と連携し、非正規労働者の支
援・組織化に向けた街頭演説やチラシ・ティッシュ配布など
のPR活動を展開しました。

また、6月2～6日にかけては、地協・県連合による街宣車
を使った街宣を行い世論喚起に取り組みました。

地協役員によるチラシ・ティッシュの配布

JR前橋駅前→



↑ JR高崎駅前

東武太田駅前→



街頭演説をする議員懇のみなさん



富岡参院議員

黒沢県議

後藤県議

塚原県議

塚越県議



角倉県議

宮田前橋市議

丸山前橋市議

久保田太田市議

岡野富岡市議

非正規フォーラムのご案内

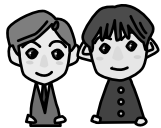
非正規労働者への支援・組織化に向けた、パネ
ルディスカッションを開催します。

1.日時:6月28日 9:00～11:45

2.場所:前橋市総合福祉会館(多目的ホール)

3.内容 テーマⅠ:非正規雇用にみる現実と課題
テーマⅡ:仕事と家庭の調和について

参加費無料。みなさんふるってご参加ください



太田東高校 進路講演会へ参加

5月17日、太田東高校で開催され、当該太田地協と近隣の桐生・館林地協役
員ならびに県連合から講師として6人が参加しました。

この進路講演会は1年生を対象とし、社会に出て実際に働いている人から生の
声をきくことにより、働くことの大切さを教えるために実施されたもので、講
師それぞれから「働くこと」について、自らの高校時代から現在に至るまでの
経験を交え、目的や意義・魅力などを話しました。

その後、先生と生徒を交えた意見交換が行なわれ、①職業選択の理由と時期、
②高校や大学での勉強は役に立ったか、③何のために働くのか、などの活発な
質問があり、生徒への理解をより深めました。



生徒の前で熱心に講演する地協役員

ぐんま労福協

「ボルネオ島・サバ州収穫祭」参加報告



サバ州・キパック村植林地にて

5月29日～6月2日、マレーシアのサバ州(ボルネオ島)で行なわれ、労福協加
盟組織から12名・連合群馬からも1名が参加しました。

今回は、昨年11月に行なった植林ボランティアで構築された、タンブナン県やキ
パック村との友好関係を継続的なものとするため実施されたもので、サバ州最大
の祭りである「収穫祭」では、多様な民族ブースを見学し、異文化に触れるととも
に、植林地視察では、11月に植えた樹木が、定着率7割程度で成長していることを確
認するとともに、キパック村の皆さんから地元の踊りの披露や食事でも歓迎を受け
交流をより深めました。